

テープカートリッジを使いわける

「テプラ」PRO テープカートリッジ

使用するテープ種類に合わせて、下記の通り対応してください。

オートカッター使用禁止

テープ種類	設定方法
耐熱ラベル・アイロンラベル・マグネットテープ・りぼん	<p>① カッターの刃の磨耗を防ぐため、プリンタドライバの[オプション]タブで「テープカット」を「テープカットしない」に設定して印刷する。</p> <p>② 「テプラ」本体からテープカートリッジを取り出す。</p> <p>③ カートリッジ側にテープを3mm(りぼんの場合は10mm)程度残し、市販のハサミでまっすぐにカットする。</p>

ハーフカット禁止

テープ種類	設定方法
耐熱ラベル・アイロンラベル・アイロン転写テープ・マグネットテープ・熱収縮チューブ・ロングテープ・上質紙ラベル・転写テープ・りぼん・クラフトラベル・カットラベル	プリンタドライバの[オプション]タブで「ハーフカット」を「ハーフカットしない」にする。

オートトリマー使用禁止

テープ種類	設定方法
耐熱ラベル・アイロンラベル・マグネットテープ・熱収縮チューブ・上質紙ラベル・マスキングテープ「mt」ラベル・りぼん・カットラベル	「テプラ」本体のオートトリマーにラベルを差し込まない。

印刷濃度の調整が必要

テープ種類	設定方法
耐熱ラベル	プリンタドライバの[グラフィックス]タブで印刷濃度を「+3」に設定して印刷する。
上質紙ラベル・アイロン転写テープ・グレー文字ラベル・クラフトラベル(白文字)	印刷がカスレた場合、プリンタドライバの[グラフィックス]タブで印刷濃度を「+3」に設定して印刷する。

印刷速度の調整が必要(対象機種:SR-R980/SR970/SR5900P/SR-R7900P)

テープ種類	設定方法
上質紙ラベル・マスキングテープ「mt」ラベル・りぼん・クラフトラベル・カットラベル(SR-R980、SR970、SR5900Pのみ)	プリンタドライバの[オプション]タブで印刷速度を「低速印刷」に設定して印刷する。

鏡文字の設定が必要

テープ種類	設定方法
アイロン転写テープ	プリンタドライバの[用紙]タブで「鏡文字印刷」を「する」に設定して印刷する。

・テープの種類を自動で識別できる「テプラ」本体では、テープの種類を正しく認識するために、本体ソフトウェアのバージョンは常に最新にしてください。詳しくは当社ホームページでご確認ください。

<https://kingjim.jp/tepra-update/>

「テプラ」Grand テープカートリッジ

使用するテープ種類に合わせて、下記の通り対応してください。

テープ種類	設定方法
Grand テープカートリッジ	Grandインクリボンカートリッジと合わせて使用してください。 「テープ種類」を「通常」に設定し、「テープ色」と「インク色」を使用する色に合わせてください。
Grand カットラベル・宛名	感熱対応テープです。 インクリボンカートリッジをはずして使用してください。 「テープ種類」を「カットラベル」に設定し、「テープ色」と「インク色」を使用する色に合わせてください。

- ・テープカートリッジの詳しい使用方法は、テープカートリッジのパッケージおよび同梱されている取扱説明書をご覧ください。

テープカートリッジのご注意

- ・テープを「テプラ」本体にセットしたら、必ず一度「テープ送り」をしてテープやインクリボンのたるみを取ってください。
- ・アイロンラベル・アイロン転写テープをご使用の際は、アイロンをご用意ください。
- ・熱収縮チューブをご使用の際は、工業用ドライヤーをご用意ください。
- ・マスキングテープ「mt」ラベル、クラフトラベルは素材の性質上、一般的な「テプラ」テープに比べ、印刷がカスレやすくなっています。プリンタドライバの[グラフィックス]タブで印刷濃度を変えることによりカスレ具合の調整は可能ですが、細かな文字や白抜き文字、網掛け印刷などには不向きです。
- ・マスキングテープ「mt」・ケーブル表示・屋外に強いラベルはヘッド接触部のインクがテープに転写しないよう、印刷時以外は、カートリッジを「テプラ」本体から取りはずしてください。
- ・レイアウト編集画面で[ファイル] - [プリンタの設定]を選択すると、プリンタドライバの[プロパティ]画面が表示され、[用紙]タブ、[グラフィックス]タブ、[オプション]タブなどで設定内容を変更することができます。この[プロパティ]から変更したプリンタドライバの設定内容はラベルソフトを終了すると初期設定に戻ります。プリンタドライバの初期設定を変更したい場合は、[コントロールパネル]から開く[デバイスとプリンターの表示]画面で[印刷設定]を開き、設定してください。
- ・一部の「テプラ」本体ではテープの種類を自動で識別し、最適な設定で印刷をおこないます(対象機種:SR-R980/SR-R680/SR-R7900P)。現在の印刷設定による印刷では品質を保証できないテープについては、自動的に印刷設定を変更します。自動変更される設定値の内、鏡文字印刷、カット設定については[プロパティ]画面の「この設定を優先する」にチェックマークをつけることで[プロパティ]で指定した設定内容で印刷をおこなうことができます。

2025年9月 第8版